

教育研究第 11 号

山下忍：「教育者」を考える（その 4）

野坂敬：グレーゾーンの子どもたち

～社会的擁護の支援から考える。（学生の実習アンケートからVI）

宗和太郎：反転授業の試み

日高英幸：学習・情動研究からの情報メディア活用

脳科学と教育の視点

花畑明美・戸敷早苗：今後の介護福祉教育の在り方についての一考察

佐々木昌代：誤聴から考える授業展開

岩切徹志：人間の研究Ⅱ（勤労）における指導の在り方そのVI

～『掃除の道』の教材を通して～

中武亮子：子どもにとっての遊びと音楽 3

～即興的な声や音、音楽による表現の可能性～

守川美輪：見て美しく遊んで楽しい手づくりおもちゃ

ゲートゴルフ

大坪祥子：保育者に求められる資質と養成校としての課題

後藤祐子：音や音楽による表現の可能性

～「器楽活用法」の履修学生の姿から見えてきたこと～

黒瀬美智子：人間の研究Ⅰ（礼節）における指導の在り方

～アクティブ・ラーニングを導入した授業の一考察

米田千穂：卒業時共通試験の設問形式から考えたこと

久松尚美：連絡ノート記帳における学び

白石知子：自己評価から見る学生の授業達成感～「子どもの食と栄養」を通して～

倉岡豊実：健康の科学／体育実技における準備運動の指導について
～ラジオ体操を通して～

吉村久美子：信頼される幼稚園づくりに生きる学校評価の在り方について
～1年次の取組から～

黒木國泰：邪馬台国再考

高橋裕：平面から立体—2

坂元マモル：保育園と関連した食育指導について
～アクティブ・ラーニングを活かした授業のありかた～

宮崎弘尚：日常の授業の充実をめざして

末平浩康：声楽指導法の研究

池田敦子：ソルフェージュの授業における～「ダンノーゼルの効果的な使用法」その3～

渡邊尚孝：自己覚知を促す絵本読み聞かせの試み
～シェル・シルヴァスタイン絵本『ぼくをさがしに』と『ビック・オーとの出
会い』を通じて～

木村匡登・柳田健太：専門職養成大学における地域密着型教育の在り方について

久保良一：年金目減り時代（マクロ経済スライド）—年金抑制策—

原田真理：演習から得るもの—「古典セミナー」と「国文学演習Ⅱ」—

後藤多津子：一般教育科目「文学」の試み

倉永愛子：礼節の具現化に向けて（その二）

武村順子：社会の求める医療秘書教育を考える～医療事務職を巡る状況から～

兒玉京子：女性の社会進出における 103 万円の壁と 130 万円の壁